

クローバー通信



お盆中の託児サービスを利用して

獨協医科大学 医学部 内分泌代謝内科
学内助教 加藤嘉奈子

5歳の男児と2歳の女児を抱えての勤務にあたり、常日頃から医局会の出席のため週1でイブニングシッターサービスを利用して頂いております。保育園が休みに入るGW・お盆といった長期休暇は、働くパパママにとっては子供達の預け先の確保が悩みの種となりますが、当院で長期休暇時の託児サービスが始まってからは余裕を持って仕事の予定が組めるようになりました。他院の友人達の話聞いても、当院ほど女性医師にとって充実した育児サービスを企画・実施して下さる病院は少なく、常日頃から大変感謝しております。今年も例年の如く8/13～/15の3日間、2児の9時間の託児をお願いしました。GW中の託児サービスでも十分に楽しんだ子供たちは、お盆の託児サービスが始まる前から「朝から獨協保育園に行ける！！」とはりきった様子でした。おやつとお弁当を含む、通常の保育園に持っていくセットを用意すれば、準備はOK。事前に用意して頂いている遊び道具も豊富であり、室内遊びだけで飽きないように武道場での運動時間や工作タイムなど工夫して保育スケジュールを組んでくださっているので、子供達も長時間飽きずに過ごせます。保育スタッフの方もはきはきした快活な方ばかりで、こちらも安心して子供達を預けることが出来ました。お昼寝が長時間必要な娘と、日中はとにかく遊びたい息子の生活リズムに合わせてスタッフの方々も動いてくださり、帰りの車の中では当日作成したお手製の手作りおもちゃを抱いてぐっすり眠る子供達の姿に癒されました。出産後の激動の女性医師ライフを乗り越えるために、今まで数多くの託児サービスを受けてきた私も、当院のお盆託児サービスに対する満足度は★5つであると断言できます。皆様もイブニングシッターサービスや長期休暇時の託児サービスを是非利用してみてください。



お盆期間中の託児についての報告

多くの方々にご協力をいただき、無事に終了いたしました。ありがとうございました。

【利用状況】 8月13日(火) … 13名(キャンセル5名)
8月14日(水) … 14名(キャンセル3名)
8月15日(木) … 13名(キャンセル3名)



イブニングシッターサービス事業についてお知らせ

病院内での会議や医局会への参加が利用の対象となっておりますが、5月15日から使用を開始しております**研修会議棟**も対象となりますのでよろしくお願いいたします。

【問い合わせ】 女性医師支援センター 内線:3486 E-mail: clover@dokkyomed.ac.jp

